

弟子屈えこパスポート 摩周・屈斜路周遊バスきっぷ



1月24日(土)から「弟子屈えこパスポート」という名称で、摩周・屈斜路周遊バスきっぷを発売します！このパスポートは、期間限定で運行される2路線のバス「摩周湖バス・屈斜路バス」と既存の路線バスのうち「川湯線・屈斜路線」が2日間または3日間乗り放題（乗り降り自由）です。

観光客の方はもちろん、町民の皆さんも利用できます。摩周湖や屈斜路湖、温泉巡りなど、バスを使っのんびりとお楽しみください！

▶実施期間／令和8年1月24日(土)～3月1日(日)の37日間

▶有効期間／発行した日から2日間または3日間

▶運賃／2日間：大人2,000円（中学生以上） 子ども1,000円（小学生） 乳幼児（無料）
3日間：大人3,000円（中学生以上） 子ども1,000円（小学生） 乳幼児（無料）

▶発売窓口／JR摩周駅内・下記期間限定バス車内・WEB事前予約

※発売に関する問い合わせ先／（一社）摩周湖観光協会 ☎482-2200

えこパスポート専用 ☎070-8985-2599



えこパスポート
専用サイト

▶有効区間

・期間限定バス／①摩周湖バス 摩周駅～道の駅～摩周湖第1展望台

（1日3便、第1便はジャンボタクシーによる運行）

②屈斜路バス 川湯温泉駅～硫黄山～大鵬相撲記念館～砂湯～摩周駅（1日2便）

・定期路線バス／川湯線・屈斜路線（美留和線およびJRには利用できません）

問い合わせ先／町地域公共交通活性化協議会（役場環境生活課生活係）
☎482-2934

町自治会連合会・弟子屈防犯協会 合同研修会を開催しました

11月26日に町自治会連合会と弟子屈防犯協会の共催で研修会を開催し、55人が参加しました。この研修会では、「健康づくり」と「防犯」の2つのテーマで講演を行いました。

健康づくりに関する講演「認知症と高齢者うつの見分け方と、今日からできる予防法」の講師を務めたのは、町地域おこし協力隊の生永絵美子さん。高齢者の「物忘れ」や「元気のなさ」には、認知症だけでなく、うつ状態が関係している場合もあることを詳しく学んだほか、予防法についても丁寧に教えていただきました。

防犯に関する講演では、北海道釧路方面弟子屈警察署（鈴木将人署長）生活安全係の三浦浩樹主任を講師にお迎えしました。三浦主任の講演「特殊詐欺被害の防止について」では、昨今の特殊詐欺の手口や被害の傾向などについて詳しくご説明いただき、参加者の皆さんの防犯意識が高められました。

来年度以降も両団体では、「安心・安全なまちづくり」を目標に掲げ、定期的に研修会を実施していきます。



合同研修会の様子

問い合わせ先／役場環境生活課生活係 ☎482-2934（課直通）

令和8年の防災関連業務の予定

防災ワンポイントコーナー

明けましておめでとうございます。本年も町の防災施策へのご理解・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

令和6年元日に発生した能登半島地震は多大な被害をもたらし、避難所の生活環境などを見直し改善するきっかけとなりました。また、令和7年7月のカムチャツカ半島地震に起因する津波の到来では、広域避難などの自治体相互の協力の必要性を改めて認識し、町においても釧路町、標茶町との3町間での避難所や備蓄物資の相互融通などの連携協定を11月に締結しました。今後も防災意識の向上を図るため、令和8年に予定している防災関連業務についてお知らせします。

- 特定非営利活動法人「ピースウィンズ・ジャパン」と災害等緊急時の支援協力に関する協定を締結します。本協定により、災害等緊急時に同法人が所有するヘリコプターによる人員・物資の輸送などの支援が受けられるようになります。白糠町では既に協定を締結しており、その他の管内6町村（釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村）もそれぞれの自治体ごとに締結する予定です。
- 北海道が道内の常時観測火山を対象に毎年指定している火山噴火総合防災訓練をアトサヌプリ（硫黄山）で実施します。町の総合防災訓練を兼ねた実施も検討しており、時期や内容は今後の「アトサヌプリ火山防災協議会」において協議します。特に川湯地区の住民の皆さんには、訓練への参加をお願いします。
- 町立小・中学校で毎年実施されている「一日防災学校」に本年も協力したいと考えています。実施の際は今年度と同様に気象台、自衛隊、警察、消防、防災士会などの関係機関・団体に参加を依頼する予定です。

その他、自治会や企業などの依頼に応じた防災訓練・講話・セミナーなどの実施に協力しますので、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先／役場総務課防災情報係 ☎482-2912（課直通）

エコの
すすめ

COOL
CHOICE

COOL CHOICE（クールチョイス）とは…

地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、『賢い選択』をしようという国民運動です。

小さなことからコツコツと!!

環境に配慮した行動と選択の積み重ねが地球や家庭の「エコ」につながります。

ウォーム・ビズ (WARMBIZ) をご存知ですか？

【ウォーム・ビズ】とは環境省が行っていたクール・ビズの秋冬版であり、過度に暖房に頼らず、摂氏20℃以下の暖房の適温でも暖かく働きやすいスタイルのことです。今回は、すぐに行うことができるウォーム・ビズを紹介します。

衣

温かさを保つためには、体からの熱を服の中に留めておくことが大切です。具体的な服装の例として、ニットやカーディガン、ハイネックのトップスなどがおすすめです。ボトムスには「暖かい素材のもの」がいいでしょう。



食

食べ物に気を配ることも大切です。体を温める食材には生姜のほか、みかんやレモンなどの柑橘類、大根やニンジンなどの根菜類も冬にぴったりな食材です。食材にもひと手間を加えて、寒く厳しい冬を乗り越えましょう!!



住

部屋から暖気が逃げないように断熱シート、複層ガラス、二重サッシなどの活用がおすすめです。また、湯たんぽや毛足の長いスリッパ、カイロなどを利用し、暖房に頼りすぎない工夫をしていきましょう!!



問い合わせ先／役場環境生活課環境係 ☎482-2934（課直通）